

自転車利用に関するアンケート(府民モニター制度) 実施結果

実施目的、実施方法等

調査目的:府民の自転車利用の状況、コロナ禍における移動手段の変化等を把握するため
 調査期間:令和2年7月1日から7月15日まで
 実施方法:府政モニター制度登録者(京都府内在住者)
 調査方法:インターネット
 配布数:1015人
 回答数:662人(回答率 66%)

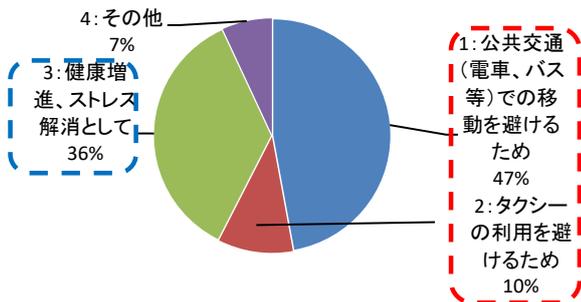


主な調査結果

■コロナウィルス流行の前後による自転車利用の状況(問5~問7)

- ✓ 日常生活において12%(56人)が自転車利用が増加(問5)
- ✓ 「公共交通等での移動を避ける」とともに、「健康増進、ストレス解消」を理由として自転車を利用(問6)
- ✓ 通勤・通学時には、電車又はバス利用者の約2割が他の移動手段へ転換し、転換後の移動手段は「自転車」の利用増加率が最も多い。公共交通からの転換は、京都市以南でおこっており(97%)、府中北部ではほとんど見られない。(問7)

問6(2) 自転車利用が増えた理由

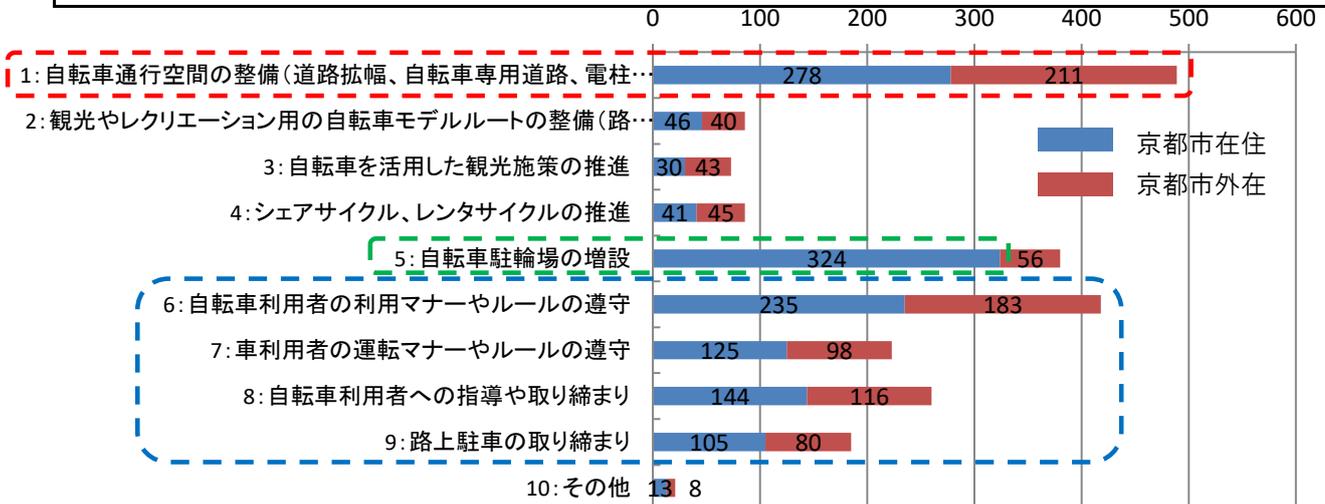


問7 通勤・通学時における交通手段(複数選択)(府全体)

	流行前	流行後	増減	
1:車	193	210	17	109%
2:電車	254	198	-56	78%
3:バス	121	89	-32	74%
4:自転車	175	206	31	118%
5:徒歩	198	216	18	109%
6:オートバイ	32	32	0	100%
7:その他	2	1	-1	50%

■安全・快適に自転車を利用する施策(問8)

- ✓ ハード対策として、自転車通行空間の整備に対する回答が最も多く、ソフト対策として、車、自転車のルールやマナーの遵守等に対する回答が多い。
- ✓ 自転車駐輪場は、京都市在住者の増設希望が多い



■ 自転車利用に関するアンケート 集計結果

調査目的：府民の自転車利用の状況、コロナ禍における移動手段の変化等を把握

調査期間：令和2年7月1日から7月15日まで

実施方法：京都府広報課の府政モニター制度登録者（京都府内在住者）

調査方法：インターネット

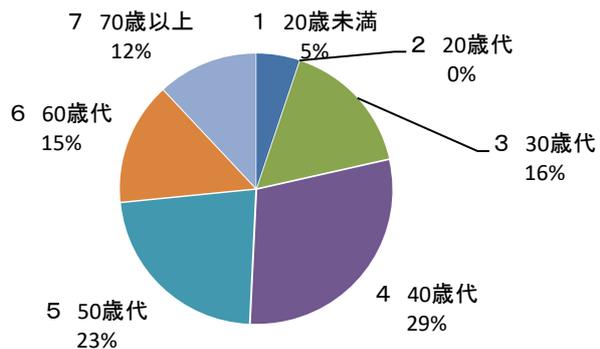
配布数：1015人

回答数：662人（回答率 66%）

1 属性

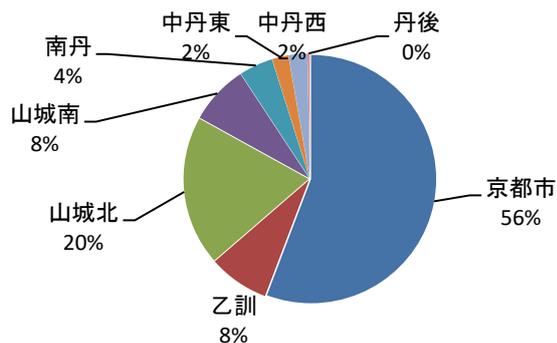
(1)年齢

年代	回答数	京都市在住	左以外
1 20歳未満	34	25	9
2 20歳代	0	0	0
3 30歳代	108	55	53
4 40歳代	194	104	90
5 50歳代	150	99	51
6 60歳代	97	51	46
7 70歳以上	79	35	44
合計	662	369	293



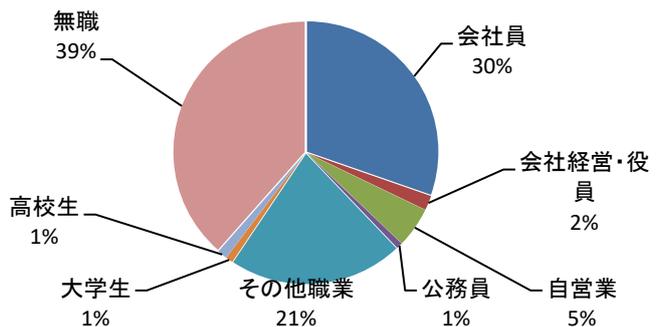
(2)居住地

居住地	回答数
京都市	369
乙訓	52
山城北	129
山城南	51
南丹	29
中丹東	14
中丹西	16
丹後	2
合計	662



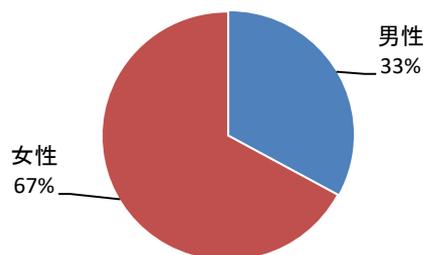
(3)職業

職業	回答数	京都市在住	左以外
会社員	201	123	78
会社経営・役員	12	7	5
自営業	33	21	12
公務員	5	1	4
その他職業	142	79	63
大学生	6	6	0
高校生	8	4	4
無職	255	128	127
合計	662	369	293



(4)性別

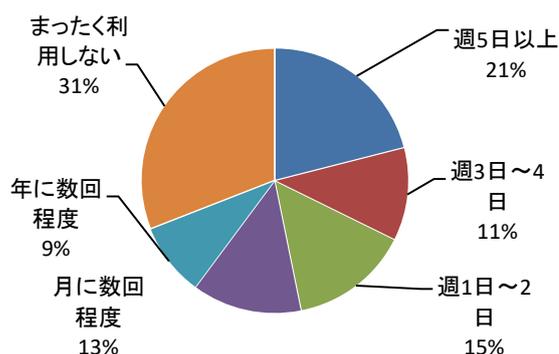
性別	回答数	京都市在住	左以外
男性	218	111	107
女性	444	258	186



2 自転車利用の頻度

問1 あなたは自転車を利用しますか。また利用する頻度はどのくらいですか。(1つ選択)

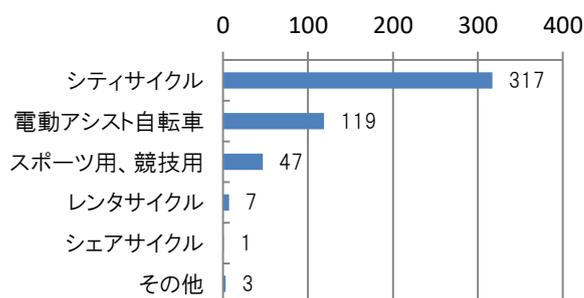
頻度	回答数	京都市在住	左以外
週5日以上	139	101	38
週3日～4日	75	48	27
週1日～2日	96	52	44
月に数回程度	88	50	38
年に数回程度	59	24	35
まったく利用しない	205	94	111



問2 問1で「利用する」と回答した方にお聞きします。どのような自転車を利用しますか。(複数回答)

利用する自転車の種類	回答数	京都市在住	左以外
シティサイクル	317	190	127
電動アシスト自転車	119	71	48
スポーツ用、競技用	47	31	16
レンタサイクル	7	4	3
シェアサイクル	1	1	0
その他	3	2	1

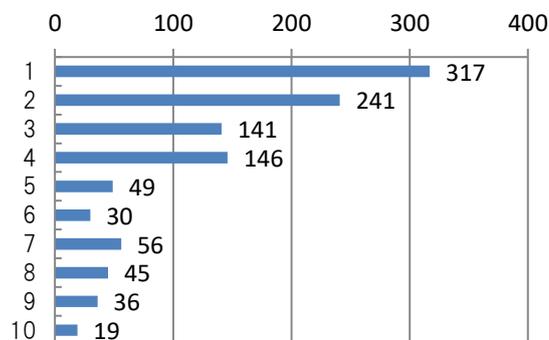
その他: 折りたたみ自転車



問3 問1で「利用する」と回答した方にお聞きします。自転車を利用する目的は何ですか。(複数回答)

自転車を利用する目的	回答数	京都市在住	左以外
1: 手軽に使える	317	190	127
2: 早く移動できる	241	156	85
3: 健康に良い、運動不足解消	141	81	60
4: ガソリン代や電車代がかからない	146	93	53
5: 車の渋滞や満員電車、電車待ちのストレスがない	49	38	11
6: 車の免許を保有していない	30	21	9
7: 環境にやさしい	56	27	29
8: 利用に適した公共交通機関がないため	45	25	20
9: 気持ちがよい、ストレス解消	36	17	19
10: その他	19	12	7

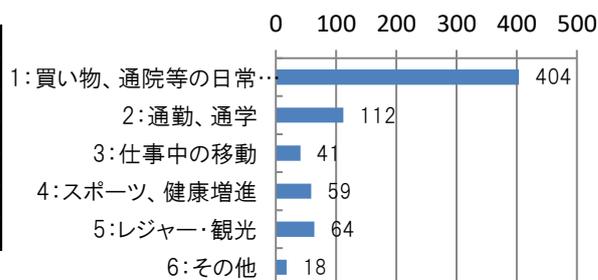
その他: 駐車場のない所に行く時、荷物・子供を載せる時



問4 問1で「利用する」と回答した方にお聞きします。自転車を利用する理由は何ですか(3つまで選択可)

自転車を利用する理由	回答数	京都市在住	左以外
1: 買い物、通院等の日常生活圏での移動	404	247	157
2: 通勤、通学	112	84	28
3: 仕事での移動	41	29	12
4: スポーツ、健康増進	59	33	26
5: レジャー・観光	64	40	24
6: その他	18	8	10

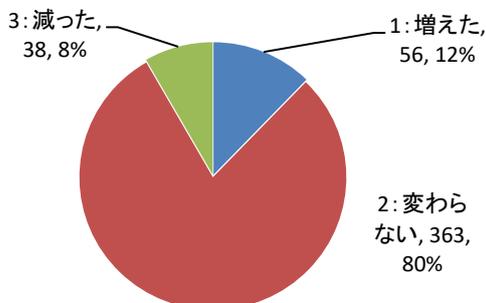
その他: 子供の送り迎え、学校の参観



3 コロナ禍における自転車利用機会の変化

問5 コロナウィルス流行の前後で自転車を利用する機会は増えましたか。

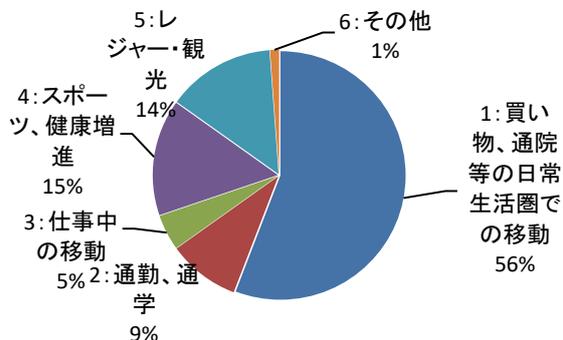
項目	回答数	京都市在住	左以外
1:増えた	56	34	22
2:変わらない	363	215	148
3:減った	38	26	12



問6 問5で「増えた」とお答えいただいた方に伺います。

(1)どの目的で利用が増えましたか。(複数選択)

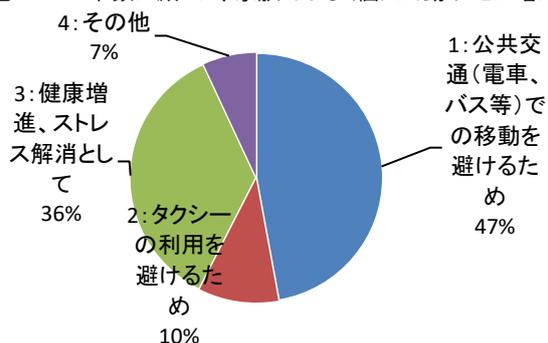
項目	回答数	京都市在住	左以外
1:買い物、通院等の日常生活圏での移動	48	31	17
2:通勤、通学	8	4	4
3:仕事中の移動	4	1	3
4:スポーツ、健康増進	13	9	4
5:レジャー・観光	12	6	6
6:その他	1	0	1



(2)自転車の利用が増えた理由は何ですか。(複数選択)

項目	回答数	京都市在住	左以外
1:公共交通(電車、バス等)での移動を避けるため	41	29	12
2:タクシーの利用を避けるため	9	7	2
3:健康増進、ストレス解消として	31	15	16
4:その他	6	2	4

その他:バスの本数が減った、家族ではなく個人で動くことが増えた



問7 通勤、通学における交通手段の変化

(1)コロナウィルス「流行前」の交通手段は何ですか。(該当するものすべて選択して下さい。)

項目	回答	京都市在住	左以外
1:車	193	58	135
2:電車	254	153	101
3:バス	121	88	33
4:自転車	175	125	50
5:徒歩	198	122	76
6:オートバイ	32	16	16
7:その他	2	1	1

(2)コロナウィルス「流行後」の交通手段は何ですか。(該当するものすべて選択して下さい。)

項目	回答	京都市在住	左以外
1:車	210	69	141
2:電車	198	120	78
3:バス	89	65	24
4:自転車	206	144	62
5:徒歩	216	135	81
6:オートバイ	32	14	18
7:その他	1	0	1

◇府全体

	流行前	流行後	増減	
1:車	193	210	17	109%
2:電車	254	198	-56	78%
3:バス	121	89	-32	74%
4:自転車	175	206	31	118%
5:徒歩	198	216	18	109%
6:オートバイ	32	32	0	100%
7:その他	2	1	-1	50%

◇京都市のみ

	流行前	流行後	増減	
1:車	58	69	11	119%
2:電車	153	120	-33	78%
3:バス	88	65	-23	74%
4:自転車	125	144	19	115%
5:徒歩	122	135	13	111%
6:オートバイ	16	14	-2	88%
7:その他	1	0	-1	0%

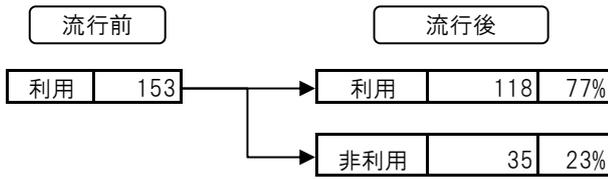
◇京都市除く

	流行前	流行後	増減	
1:車	135	141	6	104%
2:電車	101	78	-23	77%
3:バス	33	24	-9	73%
4:自転車	50	62	12	124%
5:徒歩	76	81	5	107%
6:オートバイ	16	18	2	113%
7:その他	1	1	0	100%

■通勤・通学時の交通手段の変化 補足分析

◇電車利用から別移動手段への転換状況

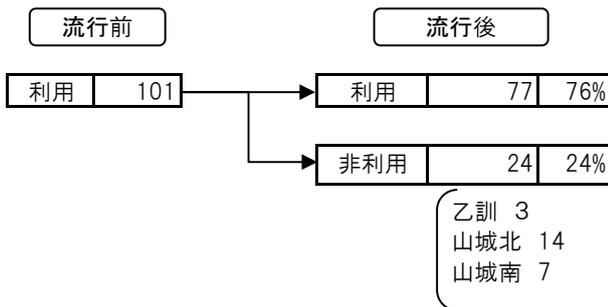
1)京都市在住者



※移動手段を複数回答としているため、合計値は非利用者数と合致しない。

項目	転換先
車	16
バス	3
自転車	20
徒歩	20
オートバイ	2
その他	1
計	62

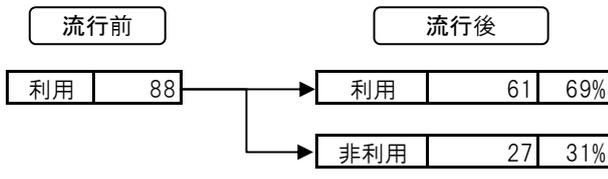
2)府域(京都市以外)在住者



項目	転換先
車	15
バス	1
自転車	6
徒歩	9
オートバイ	1
その他	4
計	36

◇バス利用から別移動手段への転換状況

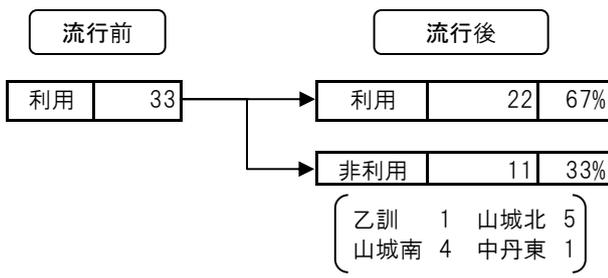
1)京都市在住者



※移動手段を複数回答としているため、合計値は非利用者数と合致しない。

項目	転換先
車	10
電車	6
自転車	14
徒歩	16
オートバイ	2
その他	0
計	48

2)府域(京都市以外)在住者



項目	転換先
車	9
電車	4
自転車	0
徒歩	4
オートバイ	0
その他	1
計	18

◇自転車利用へ新たに転換した者の状況

1)京都市在住者

項目	流行前	流行後
1:車	1	6
2:電車	19	7
3:バス	14	5
4:自転車	0	24
5:徒歩	4	9
6:オートバイ	0	0
7:その他	0	0

2)府域(京都市以外)在住者

項目	流行前	流行後
1:車	8	7
2:電車	10	5
3:バス	4	2
4:自転車	0	15
5:徒歩	4	9
6:オートバイ	1	2
7:その他	1	0

乙訓 5
山城北 6
山城南 2
南丹 1
中丹西 1

問8 安全、快適に自転車を利用、活用できるようにするため取り組むべき施策は何だと思いますか。(5つまで選択可)

項目	回答	京都市在住	左以外
1:自転車通行空間の整備(道路拡幅、自転車専用道路、電柱の地中化など)	489	278	211
2:観光やレクリエーション用の自転車モデルルートの整備(路面標示、案内看板など)	86	46	40
3:自転車を活用した観光施策の推進	73	30	43
4:シェアサイクル、レンタサイクルの推進	86	41	45
5:自転車駐輪場の増設	380	324	56
6:自転車利用者の利用マナーやルールの遵守	418	235	183
7:車利用者の運転マナーやルールの遵守	223	125	98
8:自転車利用者への指導や取り締まり	260	144	116
9:路上駐車を取り締まり	185	105	80
10:その他	21	13	8

その他:無料駐輪場整備。ルールを学ぶ場。免許制

